

ひよこのおたより



絵本の楽しみ

保育室では、保育の合間に絵本の読み聞かせをしています。朝の会の最後に、お弁当の前に、お昼寝の前に、おやつの前に…。ほかにも、子どもたちが自由に手に取れるよう、ケースの中に入っている絵本もあります（大人が読んであげる絵本と区別しています）。

子どもたちは絵本が大好きです。絵本の中の主人公と一緒に遊ぶことができるし、おいしいものを食べることができるし、まねっこして楽しむことができるし…。絵本の中の世界に入り込んで自由に遊び、次は何が出るかなあ〜と想像します。集団で同じ本を読むと、その楽しさを共有することもできます。そんな子どもたちにどんな絵本を手渡してあげたらいいのか、私たちなりに厳選して、本棚に備えています。

子どもたちが好きな絵本をご紹介します。



『だっだあ〜』（ナムーラミチヨ・主婦の友社）は粘土で作ったいろいろな表情の顔が次々出てきます。怒った顔、泣いた顔、笑った顔…。それに合わせて、子どもたちも表情を変えていきます。まねっこまねっこ…。『あっぷっぷ』（中川ひろたか文/村上康成絵・ひかりのくに）はにらめっこ遊び。絵本と一緒に「あっぷっぷう〜」をしています。お弁当の前には定番の『もぐもぐがしがし』（中野明美え/大島妙子ぶん・福音館書店）。一緒に大きな口を開けて「あ〜〜ん」、お弁当も大きな口を開けて食べていますよ。お昼寝の前は『おやすみやさしい』（わたなべあや・ひかりのくに）ねむくないよ〜、とわがママを言うブロッコリーちゃんたち。「そんなこといってると…おばけがでちゃうぞ〜」というページを読むと、一緒に「きゃあ〜！」という子どもたちの声が響きます。

♪♪♪ 今月の歌 ♪♪♪（朝の会で毎日歌います）

かえるのがっしょう あめ

★連絡ノートから★

- ・最近はずいぶんやりたい！が増えてきて、髪や体を洗うときに手を出そうとすると、「や〜！」と言います。できることがどんどん増えてきてうれしく思います。
- ・「〇〇いいこ、いいこしてー」と頭を下げると母や父の頭をなでてくれるようになりました。母も父も元気をもらいたいときには、〇〇にいいこいいこしてもらっています😊いろいろなことができるようになってきました。